令和６年度　事業報告
（令和６年４月１日～令和７年３月３１日）

重　点　事　業

【重点】１　地域福祉活動の推進

福祉コミュニティの組織である「地域社協」、「ネットワーク委員会」および「まちづくり協議会（地域活動協議会)」が、それぞれの強みや実績を生かしながら、多様な人、組織の参画と協働により、一人ひとりの暮らしを大切にする地域福祉活動が展開できるよう、関係性を整理し、支援体制の強化・充実を図りました。

１　地域社協・ネットワーク委員会・まちづくり協議会（地域活動協議会）

（１）地域社会福祉協議会会長・ネットワーク委員会合同会議

【実施日】第１回：令和６年７月 30 日　　第２回：令和７年２月 25 日

第１回ではコミュニティ農園の報告や福祉教育の現状と必要性についてご報告しました。その他カメラボランティア養成講座などの体制整備事業の活動紹介を行いました。第２回では主に災害時における社協の役割や、活動報告を行いました。

（２）地域社協助成金、地域共生ケア助成金

助成金の内容について、個別に相談支援の対応を行いました。

（３）各ブロックおよび各まちづくり協議会事務連絡会への参加

各ブロックまちづくり協議会事務連絡会へ参加しました。

Ａブロック	３回	Ｂブロック	０回
Ｃブロック	０回	Ｄブロック	11 回

２　防災を通じて、地域でつながりを作る取組み

（１）イベント「北巽防災フェス」（共催）

区社協では毎年１地域と防災訓練を共催し、区社協の啓発活動を行うとともに地域住民との交流を図り、防災意識を高める一助を担っています。令和６年度は北巽地域で「北巽防災フェス」と題し、各関係機関、団体と連携し防災訓練を実施しました。

日時：令和７年１月 19 日 13 時～15 時場所：北巽小学校

（２）区内行政関係機関の連携による災害時想定訓練

１月 17 日、２月 16 日

生野区で大きな災害が発生する事態を想定し、大阪市震災総合訓練に参画。事業所ごとで制定されているマニュアルや行動手順に基づき、大阪市災害情報システムについて防災アプリやトランシーバーを使用し、区役所等事業所間での情報共有や連携行動の確認をしました。また、区社協でも BCP 計画の見直しや、防災用具の使用法の確認、災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ立ち上げ訓練等、災害対策に取り組みました。

（３）生野区赤十字奉仕団・大阪東南ロータリークラブ・生野区社会福祉施設連絡会 合同防災イベント「第９回いくの防災フェスタ」を 11 月 30 日（土）に開催。参加者 350 名。

生野未来学園　吹奏楽部の演奏の後、区役所、消防署、業者等の協力で起震車体験やＡＥＤの使用法、手ごろにできる防災工作等、体験・展示コーナーを実施。講演会では、令和6 年能登半島大震災の状況を例にあげ、避難に備えての準備や訓練の必要性について学びました。

3　福祉コーディネーターを核とした、地域福祉活動の取組みを支援

令和 5 年度は社協職員と福祉コーディネーターの紹介動画を広報チームが作成。令和 6 年度においては「子どもの居場所紹介」と題し、地域の子どもに関する取り組みをしている団体に取材し、動画編集・投稿を行いました。動画の作成には福祉コーディネーターの広報班が関わり、動画作成のための支援を行いました。

【重点】2　住民同士のつながりを通した担い手育成

生野地域にあるコミュニティ農園（結びファーム）では、野菜の栽培を通じて子ども食堂や放課後デイサービスでの野菜の活用やイベントなどで地域住民やNPO、社会福祉等が協力し、世代間交流・つながりの場づくりを行いました。

1　地域への支援

担い手不足が課題となっていた地域と高等学校とのマッチングを行い、活動者として学生を巻き込むことができた地域があります。近隣地域にも繋ぎを行い、活動の場を広げています。

2　ボランティア活動支援

講座受講修了者を地域やボランティアグループにつなげ、活動が途切れることのないよう活動者に積極的にヒアリングを行い、支援を行ないました。また「ボランティア紹介動画」を通して、各ボランティア団体/個人の認知度を広く広めるきっかけとなりました。

3　コミュニティ農園（結びファーム）を活用した交流・つながりの場づくり

（1）栽培を通したつながり

15 区画のうち、3 区画を公募した結果、6 団体が利用することになり、一丸となってサツマイモやトマト、玉ねぎを栽培しました。また、団体同士だけでなく、ボランティアやその他団体とも交流するきっかけともなり繋がりを深めることができました。

（2）善意銀行への預け入れ

結びファームの収穫物を一部善意銀行で預け入れいただき、地域の福祉団体やふれあい喫茶などで活用いただき、結びファームと地域とが交わるきっかけになりました。

【重点】３　地域における見守り活動の充実と要援護者への支援

制度の狭間にある支援困難な問題（孤立死、不良な生活環境、引きこもり等）に対し、積極的にアウトリーチし課題解決に向け対応しました。また、こどもの虐待ケースについては要保護児童対策協議会のケース会議へ参画し、各関係機関との連携強化を図り「子どもを守る地域ネットワーク」の一翼を担うよう努めました。

【熱中症予防訪問の振り返りを通じて地域の見守り情報を共有】

地域の要援護者､独居高齢者等の見守り訪問を行っている北鶴橋地域で令和 3 年度にモデル実施。令和 4 年度は、西生野、林寺、生野。令和 5 年度は巽南、舎利寺。令和 6 年度は生野南で実施。

地域でそれぞれが持っている情報（町会長、女性部、民生委員などが地域で気になる方）を一括し､名簿に落とすことで平時のつながりを作る事ができ、また災害時にもつながる見守り活動が期待できます。

【対応事例】（見守り相談室）

対　象：仕事に行けず、家で引きこもっていた４０代男性。

課　題：親と同居していたが､年金で生活ができなくなったことをきっかけに本人の今後についての相談としてつながった。

対　応：両親、くらし相談窓口、包括支援センター、医療機関、計画相談、見守り相談室と連携を取りながら、訪問等でお話を聞きサービスやニーズの対応を行っている。本人と話をする中で意向確認を行いつつ、医療機関につなげ就労支援や本人の居場所を一緒に検討。

【重点】４　　防災体制の強化に向けた取り組み

近年、地震や台風、多雨等による大規模な自然災害が多発しており、いつ起こるかわからない災害に備えるため防災対策計画や、訓練、災害対策物品の準備等、さまざまな取り組みを行いました。

【BCP 計画（事業継続計画)、災害応急対策実施要項の改訂】

・災害時の初期行動や各事業の継続計画等について、計画の更新（4 月、10 月)。

【職員研修】

・災害時における社協の役割（事業継続、災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰの運営、福祉避難所)、安否確認、初期行動等の確認（10 月)。

・災害ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ立ち上げ、防災物品等の検討・確認（2 月)。

【災害ボランティアセンター立ち上げ訓練】

・職員（正職員、福祉コーディネーター）を対象に立ち上げ訓練を実施（10 月,11 月,2 月)。

【区との合同防災訓練】
・防災無線や災害アプリで区役所等との情報伝達訓練等（1 月、2 月)。
【防災物品の購入】
・ダンボールベッド、間仕切り等。
【大阪生野ライオンズクラブとの災害支援協定】(6 月)
【第 9 回いくの防災フェスタ】の実施
・生野区赤十字奉仕団、大阪東南ロータリクラブ、生野区社会福祉施設連絡会合同イベント（11 月）

【重点】５　　多文化共生のまちづくり

これまで各事業の活動を通じて孤立しがちな外国籍住民の生活支援に取り組んできました。昨年度に引き続き、外国籍住民に対して相談支援や情報提供を行ないました。

必要とする情報が得られやすいよう区役所と連携し「やさしい日本語」の取組みとともに「ふれあい福祉マップ」の多言語版（韓国語版、英語版、ベトナム語版、中国語版）を本会や区役所に設置する等、生活に必要な情報を提供しています。多言語版マップは本会のホームページにもデータを掲載し、必要な方にダウンロードして活用いただけるようにしております。

他にも、生活福祉資金コロナ特例貸付の償還免除の案内チラシの韓国語版、英語版、ベトナム語版を作成し、説明時に利用するなど、必要に応じて対応しました。

実　施　事　業

【地 域 活 動 推 進】

1　法 人 の 運 営

〔自 主 財 源 づ く り〕

（1）会員制度の充実強化（組織構成会員制度の定着化、賛助会員・住民会員募集の強化）

広報・周知活動
・7 月　「ふれあい生野」第 75 号に賛助会員募集案内を掲載
・8 月　令和 6 年度 賛助会員及び組織構成会員への案内

（2）地域福祉の推進と一体となった自主財源づくり

区社協会員、賛助会員の拡充を図るとともに、企業や事業所へ寄付の働きかけを行うなど、善意銀行を窓口にした地域福祉活動財源づくりを積極的に進めました。

・令和 6 年度会員会費
住民会員（一口千円）　　個人　32 名、　町会　198
・賛助会員（一口 1 万円）　団体　27　　法人　27
・善意銀行への寄付（預託）の呼びかけの実施

（3）共同募金運動の推進

・5 月 20 日～　区共同募金運営委員会の開催
・6 月 28 日　　区役所へ共同募金運動への協力依頼
・7 月 19 日　　区地域振興会連合振興町会長会
　　共同募金戸別募金等の協力依頼
・6 月 18 日～　各学校（園）へ共同募金運動の啓発・学校募金の依頼
・10 月 1 日　　共同募金運動開始
・11 月～　　各募金の受付・とりまとめ
・1 月 23 日　　令和 6 年度共同募金運動実績報告（府共同募金会）

2　通　年　事　業

事　業　名	事　業　内　容	備　考
広報紙 「ふれあい生野」発行	・「ふれあい生野」第 75 号(6 月)、第 76 号(10 月)、第 77 号(1 月)を発行 ・全戸配布	作成部数 各 73,000 部
社会福祉施設 支援・協働事業	・役員会（計 9 回)、総会を開催し、事業実施内容などを協議	生野区社会福祉施設連絡会
各研修会開催	・5 月 31 日衛生研修会	

おもちゃ図書館 おもちゃの活用	・区内の子育てサロン・サークル、幼稚園、子ども・子育てプラザ・区まちづくりセンター・地域活動協議会・いくのっ子応援事業実行委員会などを対象におもちゃの貸出し。	貸出１件
車いす貸出事業	・一時的に車いすを必要とする区民に貸出しを行った。	個人 76 件
パソコン等 物品貸出事業	・地域社協などで防災訓練や防災講演会などの実施時、必要物品の貸出し。	貸出１件
生野まつりへの参加	赤い羽根共同募金運動を実施。区社協事業の周知、女性部によるふれあい喫茶を行った。	

３　会　　議

日　　時	会　議	会　議　内　容	場　　所
６月５日 １４：００～	理事会	・令和５年度事業報告(案)について ・令和５年度年度決告(案)について ・評議員候補者の推薦（案）について ・旅費支給規則の一部改正（案）について ・評議員会の開催（案）について	
６月２６日 １４：００～	定時評議員会	・評議員候補者の選任（案）について ・その他	
６月２８日 １４:００～	評議員会	・令和５年度事業報告(案)について ・令和５年度年度決算報告(案)について	
１１月２７日 １４：００～	理事会	・諸規定の一部改正（案）について	
７月３０日 ２月２５日	地域社協会長・ネットワーク委員長　合同会議	・生活支援体制整備事業の取り組みについて ・見守りネットワーク強化事業について ・コミュニティ農園について ・福祉教育について ・防災の取り組みについて ・災害ボランティアセンターについて ・生活支援体制整備事業の取り組みについて ・認知症の方に対する支援について ・令和６年度共同募金運動実績及び助成金の報告について ・その他	
３月５日 １４：００～	理事会	・令和６年度補正予算（案）について ・令和７年度事業計画（案）について	

		・令和７年度予算（案）について ・諸規程の一部変更（案）について ・補償契約及び役員等賠償責任保険契約の締結（案）について ・評議員会の開催（案）について	
３月２６日	評議員会	・令和６年度補正予算（案）について ・令和７年度計画（案）について ・令和７年度予算（案）について ※　決議の省略（書面審議）	

【その他会議の運営】

○社会福祉施設連絡会、キャラバンメイト連絡会、ＮＰＯ連絡会、学童期のこども支援連絡会の事務局運営。

【その他会議への参加】

○各地域社会福祉協議会・各まちづくり協議会関連会議・研修への参加・支援
○生野区子育て支援会議、地域共生ケア生野推進委員会、自立支援協議会への参加
○各種連絡会（児童虐待防止連絡会議、くらしのリセット会議、いくのっ子応援事業実行委員会，不登校ひきこもり支援の支援連絡会）への参画

善意銀行事業報告

市民や団体、企業のみなさまから預託（寄付）された現金や物品を基に、「善意銀行」を設置し、助成金や物品の払出を行うことにより、預託いただいたみなさまの善意を地域福祉活動やボランティア活動の推進のために活用しました。

１　善意銀行事業について

＜金銭口座＞

預　　託	7 件	計 1,125,000 円
払　　出（助成事業等）	19 件	計 760,000 円

〈助成先〉	〈対象事業〉	〈金額〉
令和 6 年度善意銀行助成事業	区内 0 団体	0 円
福祉ボランティア活動応援資金	区内の福祉ボランティア活動 （19 の団体・グループ）	760,000 円

＜物品口座＞

預　　託	23 件	くつ他、モナカ、フルーツ菓子、たまねぎせんべい 歩行器２台、尿パッド 22 パック、パンツ 6 パック 電動車いす 1 台、お米（白米）27 kg 10 袋、お米（白米）27 kg 10 袋、お米（白米）27 kg 20 袋、災害用食品、リハビリパンツ 2 袋 お米（真空パック）、ステンレスポケットボトル 141 個 尿取りパット 2 袋、布、麻雀牌、文庫本、飲料（野菜ジュース 24 本、リポビタン D10 本）、かばん、パジャマ、スウェット 災害保存用物品（泡無しシャンプー54 個、パインあめ缶 11 個） 紙パンツ 2 袋、手芸用品、備蓄食料品、こども用車いす、たまねぎ 2 袋分
払　　出	31 ヶ所	施設連絡会（くつ） 19 地域（くつ、お米、ボトル、たまねぎ） 見守り相談室（モナカ、フルーツ菓子等、お米、飲料、かばん、災害保存用物品、備蓄食料品） くらしの相談窓口いくの（モナカ、フルーツ菓子など、災害保存用物品）、生野区地域包括支援センター（歩行器、尿取りパッド、紙パンツ）、鶴橋地域包括支援センター（尿パッド、電動車いす） 福祉活動団体（お米）、生野区社会福祉協議会（災害用食品、災害保存用物品、車いす）、あじさいの里（リハビリパンツ） おもちゃボランティア養成講座（布、手芸用品）、松野農園（麻雀牌、文庫本）、いくパ子ども食堂（たまねぎ）、生野南ふれあい喫茶（たまねぎ）

２　善意銀行運営委員会の開催について

日時	会議内容	場所
5 月 20 日	・令和５年度　善意銀行事業　実績報告（案） ・令和６年度　善意銀行「特定テーマ」払出「福祉ボランティア活動応援資金」払出（案）の審査について ・令和６年度　善意銀行助成事業の募集（案）について	生野区社会福祉協議会 2 階多目的ルーム
8 月 20 日	・令和５年度　善意銀行事業　決算報告について ・令和６年度　善意銀行　助成事業 助成金払出について	生野区社会福祉協議会 2 階多目的ルーム

共同募金配分金事業報告

地域福祉の向上を目的とした共同募金会からの配分金を基に、区社協活動の充実強化と各種グループ・団体への活動助成を行いました。

共同募金配分金の使途については、共同募金運営委員会を開催し、検討するとともに、生野区ふれあい事業等助成金交付について審査を行いました。

1　共同募金配分金事業について

主 な 使 途	備　　考
地域社協育成事業	地域社会福祉協議会への助成金。 （国勢調査をもとに、各地域単位に配分金額を算出）
生野区ふれあい事業等助成金	生野区内の団体、ＮＰＯ、ボランティアグループ等が実施する地域福祉推進を目指す事業に対して助成金を交付。22 団体へ助成。
区民まつりにおける福祉活動啓発	赤い羽根共同募金活動の実施。生野区社協の取り組みや、区内の地域福祉活動の啓発を実施。
地域共生ケア事業助成金	社会福祉協議会等がおこなう、高齢者、障がい者、子どもが一緒に集う地域共生方の場づくりや世代間交流等の行事に対して助成金を交付。21 団体へ助成。
広報啓発事業	広報紙の発行やパンフレット、ホームページの更新等、区社協事業の啓発。
緊急食料等提供事業	生野区内に居住している低所得者等が、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に食料等の生活に必要な現物を提供することにより、一時的な生活支援をおこない、再び自立できる機会とすることを目的として、1 人 2,000 円以内で食料を提供。 1 件 2 名。（対象者なし）
ボランティア育成事業	喫茶・ふれあい型高齢者食事サービス実施団体へ、検便費の助成。15 団体 延べ 365 名分。事業実施のために必要な衛生物品(21 カ所)を助成。
地域の居場所作りへの支援事業	コミュニティ農園の適正管理を実施。
福祉教育推進事業	専門講師およびボランティア団体による福祉教育を小中学校で実施。
車いす貸出し事業	在宅の生野区民または、施設・団体等に車いすを貸し出すことにより、区民の福祉向上、施設・団体等の地域福祉活動に寄与することを目的として実施。
災害ボランティア活動支援センター設置・運営準備事業	災害ボランティアの実施費用。地域と各種関係団体と連携をはかり、防災を身近に感じてもらえるよう実施。課題がみえたことで、次回につながる意味のある防災訓練となった。
地域福祉の出前講座	講師に依頼し、地域福祉推進のための講座の開催。

２　共同募金運営委員会の開催について

日時	会議内容	場所
5 月 20 日	・令和５年度　共同募金配分金事業報告について ・令和６年度　共同募金配分金事業計画について ・地域社協助成金(共同募金)について	生野区社会福祉協議会 ２階 多目的室
8 月 20 日	・生野区ふれあい事業助成金の審査・交付決定について ・地域社協助成金(共同募金)・地域共生ケア助成金の交付について ・その他	生野区社会福祉協議会 ２階 多目的室

ボランティア・市民活動センター事業報告

生野区ボランティア・市民活動センターでは、令和 6 年度は周知・認知度の向上を重点に置き、区民にボランティア・市民活動センターのことを知ってもらえるよう工夫しました。

ボランティア活動がどういったものか？を可視化するため、Youtube へボランティア紹介を掲載しました。

１　ボランティア利用登録者数

個人利用登録		グループ利用登録	
新規利用登録者	利用登録者総数	新規利用登録グループ	利用登録グループ総数
8 人	39 人	５グループ	６０グループ

２　広報・啓発事業

	事　業　名　称	備考（内容・啓発先等）
1	生野区ボランティア・市民活動センターだよりの発行（区社協広報誌「ふれあい生野」4 面に掲載）	グループ紹介・活動募集等／新聞折込、関係機関（年 3 回）
2	生野区社会福祉協議会ホームページ・フェイスブックの活用	各講習会、活動募集記事、ボランティアグループの活動掲載
3	ボランティアグループ紹介動画	YouTube に掲載

３　ボランティア養成事業

	事　業　名　称	備考（内容・延べ参加人数等）
1	第 16 回　点訳ボランティア養成講座 (9/7～11/9 の毎週土曜日)	点字を基礎から学び、講習終了後、点訳ボランティアとして活動していただける方を養成する。

		11 名参加
2	第 12 回　在日高齢者支援ボランティア養成講座 (12/7、12/21、R7/1/11)	在日コリアン講座の意義・目的、歴史と文化の実際、傾聴について学ぶ。
3	男性のカメラボランティア養成講座 (7/2、7/23、8/6、8/20、9/3、9/17)	写真や動画の撮り方について学び、地域活動の記録や広報を通して、地域で活躍できるような担い手を養成するとともに、男性の生きがいづくりを推進する。 2024 年 10 月「晴れ姿写し隊」発足
4	おもちゃ作りボランティア養成講座 (11/8、11/15、11/22、12/6)	自身の得意なことを活かしておもちゃを作り、保育園などへ提供することで高齢者の生きがい創出を目指し、世代間交流に繋げていく。 2024 年 12 月「手芸ボランティア・チューリップ」発足
5	こころのサポーター養成講座 (R7/1/30、2/6)	保健福祉センターから協力依頼があり、こころの応急手当ができる人を養成する。

4　活動支援事業

	事　業　名　称	備考（内容・延べ参加人数等）
1	ボランティアルーム貸出 コピー機の活用	延べ 331 グループ 登録グループ無料利用（用紙持込み）
2	ボランティア・市民活動センター拡充に向けての意見交換会(9/24)	元デイルームの活用方法について、ボランティアと意見交換を行う
3	ボランティア・市民活動センター　グループ紹介動画	より広くセンターについて周知するため、YouTube を活用して掲載

5　登録ボランティアグループ一覧

No	団体名	会員数	設立年月
1	ラボラトリー・ワーク・グループ大阪	11	2016 年 3 月
2	コリアン子育てサークル　たんぽぽ・ポッポ	25	2008 年 6 月
3	生野区在日韓国朝鮮人・多文化共生ネットワーク （じゅうみんといろ）	12	2018 年 4 月
4	創笑科	5	2014 年 4 月

5	「いくの大好きっ子」の会	5	2018年2月
6	ヒューマンサポート・カノン	18	2005年1月
7	在日コリアン高齢者日常生活支援　ボランティアグループ モヨラ	24	2012年1月
8	おはなしボランティアグループ　あじさいブッククラブ	22	2005年1月
9	第九町会三味線サークル	7	2009年11月
10	生活習慣病予防教室終了者の会　ひまわり会	91	1994年4月
11	生野区まち案内人の会（いくナビ）	16	2012年4月
12	桔梗の会	30	2004年6月
13	NPO法人　輪母ネットワーク	96	2012年5月
14	コリアボランティア協会		1994年1月
15	クレイケアボランティアの会　MARU生野	5	2017年11月
16	生野区介護家族　ゆとりの会	19	1993年4月
17	もも・ジャンクラブ（MJC）	16	2017年1月
18	おおさか・いくの・おもちゃ病院	8	2013年6月
19	NPO法人　クロスベイス	24	2017年1月
20	はっぴい座	10	2017年10月
21	なんでも相談いらっしゃ～い	15	2018年4月
22	まちかど図書館33・88	8	2020年2月
23	栽培ボランティアグループ	13	2019年9月
24	小路ドッジボールクラブ　グレープハーツ	60	2012年12月
25	生野区健康づくり協議会　カトレア会	56	1992年3月
26	生野区音訳　グループかたつむり	19	2000年7月
27	つるのはしマルシェ実行委員会	12	2017年9月
28	生野点訳サークル	10	2005年4月
29	生野区食生活改善推進員協議会	105	1979年10月
30	紙芝居　すみれの会	7	1999年4月
31	生野手話サークルレインボー	57	1995年5月
32	ひいらぎの花	5	2021年6月
33	つながりの場　smile～すまいる～	6	2021年12月
34	一般社団法人　いくのもり	6	2019年6月
35	ことほぎ会	5	2022年12月
36	ORAニュースを聞く会	23	1989年10月
37	大阪市音楽コミュニケーション・ボランティアグループ 「ひびき」	5	1994年11月
38	手話サークル生野	20	1982年3月
39	スカーレット	8	2019年9月
40	大阪市スポーツ推進委員生野区協議会	23	1982年5月

41	IKUNO サラダボウルプロジェクト	5	2016 年 12 月
42	一般社団法人嗚呼 A-yan!!日本をアートで盛り上げる団	23	2006 年 11 月
43	妊産婦支援　いのちの根っこ		
44	勝山みんなが集うばおひいさん		
45	おはなしひろば		2018 年 4 月
46	はるる企画	6	2018 年 4 月
47	一般社団法人　ひとことつむぐ		2018 年 8 月
48	スマホボランティアグループ　スマスマ	10	2022 年
49	いく PA の図書館　ふくろうの森	9	2022 年 9 月
50	子育てサークル　チャンミコッ	8	2003 年 6 月
51	大阪医療的ケア児・者支援ネットワーク　WA！わっしょい	30	2021 年 11 月
52	楽護会　ボランティア部	8	2023 年 5 月
53.	スマイル~健康ダンス部~	13	2023 年 8 月
54	すもーるすてっぷ　不登校・ひきこもりの家族会	8	2023 年 9 月
55	ひなたぼっこサロン	41	2023 年 6 月
56	新ウクレレ畑	13	2024 年 4 月
57	新晴れ姿写し隊	11	2024 年 10 月
58	新子育てに悩むお母さんに寄り添う会　結・ゆい	5	2024 年 9 月
59	新cherish ～スペシャルニーズのある人と家族の暮らしを支える会～	11	2024 年 4 月
60	新手芸ボランティア・チューリップ	7	2024 年 12 月

6　ボランティア保険の受付

ボランティア活動保険		行事保険	非営利有償 活動保険	移送中事故 障害保険
個人	グループ	343 件	1　件	0　件
83 人	35 件	15,371 人		
	1.092 人			

地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業報告

少子高齢化の進行や社会経済情勢の変化、地域におけるつながりの希薄化などを背景に、いわゆる「孤立死」に代表されるような社会的孤立など地域における生活課題は複雑化・多様化・深刻化しています。また、認知症高齢者等が増加するなかで、徘徊により道路や線路内で事故にあうなど深刻な問題が発生しています。

これらの問題を踏まえ、地域と行政が一体となって“誰もが安心して暮らしやすい”地域づくりに向け事業実施しました。

1　地域における要援護者の見守りネットワーク事業

〔実施状況〕

1　要援護者名簿に係る同意確認・名簿整備

行政と地域が保有する要援護者の情報を集約し、地域等への情報提供に係る本人の同意を確認して地域の見守り等につなぎました。

（1）郵送および個別訪問による同意確認

対 象 者：(高　齢)要介護 3 以上または要介護 2 以下で日常生活自立度Ⅱ以上の方
(障がい)身体障がい者 1・2 級の障がい者手帳をお持ちの方。
知的障がい者 A・精神障がい者 1 級・視覚障がい、聴覚障がい
3・4 級・音声、言語機能障がい 3 級・肢体不自由 3 級のある方
(難　病)人工呼吸器装着者等、医療機器等への依存が高い方

対象者数：1765 名

回 答 数：　700 名（39.6%）
同意：530 名、不同意：170 名

未 回 答：1065 名（個別訪問により同意確認中　10.25%）
※大阪市からの情報の遅れがあり、3 月末の発送になっているので返信率は低い。

（2）地域への名簿提供　区内 19 地域に対し 6182 名分を提供

2　孤立世帯等への専門的対応

地域社会との繋がりを持たない、社会から孤立した状態で亡くなる危険性の高い要援護者やセルフネグレクトの状態にある方に対して、見守りネットワーカーがねばり強くアウトリーチを行い、地域の見守り等につなぎました。

≪相談件数≫

訪問	電話	来所	その他	合計
614 件	875 件	166 件	74 件	1729 件

≪相談実人員≫

相談実人員	性別内訳		
	男	女	不明
620 名	275 名	344 名	1 名

年齢内訳						
0～6	7～17	18～39	40～64	65～74	75～	不明
0名	6名	35名	81名	64名	408名	26名

≪属性内訳≫

・要支援・要介護の高齢者　：393名　　・身体障がい者・児：22名
・要支援・要介護以外の高齢者：62名　　・知的障がい者・児：18名
・生活困窮者　：25名　　・精神障がい者・児：32名
・難病　：1名　　・発達障がい者・児：6名
・子育て中の保護者　：7名　　・その他　：54名

≪ケース会議≫

・個別ケース会議の開催　36回　　・個別ケース会議への出席　150回

3　認知症高齢者等の行方不明時の早期発見

事前に登録している認知症高齢者が行方不明になった場合に、氏名や身体的特徴等の情報をメール・FAXにより協力者に配信し、行方不明時の早期発見につなげました。

協 力 者：区内地域包括支援センターおよびブランチ、民生委員（119名）
地域関係団体（個人登録者数：19名）、福祉コーディネーター
【交通機関】区内各地下鉄駅、市バス、阪急電鉄、阪神電気鉄道、
南海電気鉄道、近畿日本鉄道
【企業】株式会社セブンイレブン・ジャパン、明治安田生命保険相互会社
株式会社テイコク製薬会社、第一交通株式会社

本年度登録者累計：40名
【性別内訳】男性：18名、女性：22名
【年齢内訳】75歳以上：36名、65～74歳：2名、65歳未満：2名

※平成27年度より登録の登録者の見直しを行いました。
警察からの情報提供を受け、現在も登録者数は増加しています。

2　各種会議等への参画

（1）生野区認知症高齢者支援ネットワーク・在宅支援ネットワーク会議への参画

〔実施状況〕（年4回　書面での実施を含む）
・3医師会、包括支援センター、ブランチ、各事業所連絡会代表と高齢者が認知症になっても住み続けられる地域づくりへのネットワークを構築

（2）生野区くらしリセット連絡会議（いくくら会議）への参画

〔実施状況〕（年4回）
・連絡会議（隔月1回）に参画
区役所、区内地域包括支援センター、区障がい者機関相談支援センターとともに住居における堆積問題について、関連機関と情報交換および支援方法について協議

こども地域包括ケアシステム

増加傾向にある児童虐待に対応するため、身近な地域での見守りや支援が必要である。地域で埋もれている虐待リスクの高いこども・妊婦を発見し、適切な支援につなげ、児童虐待防止を推進することを目的とします。

1 アウトリーチ/フィールドワーク全体の経路と件数

	相談経路	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	**合計**
新規	訪問	4	6	5	5	4	2	3	6	7	3	5	2	**52**
	電話	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	**2**
	来所	0	0	0	1	0	1	0	3	1	1	0	1	**8**
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	**1**
新規合計		4	6	5	6	4	4	3	9	8	5	5	4	**63**
継続	訪問	6	12	11	4	5	5	5	8	6	3	5	6	**76**
	電話	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	**3**
	来所	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	**3**
	その他	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	**3**
継続合計		7	12	11	4	5	7	6	8	9	4	5	7	**85**
合計	**訪問**	10	18	16	9	9	7	8	14	13	6	10	8	**128**
	電話	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	**5**
	来所	0	0	0	1	0	1	0	3	3	1	0	2	**11**
	その他	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	**4**
総合計		**11**	**18**	**16**	**10**	**9**	**11**	**9**	**17**	**17**	**9**	**10**	**11**	**148**

2 個別相談全体の経路と件数

	相談経路	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	訪問	0	1	2	1	1	0	0	0	0	1	0	0	**6**
	電話	2	5	3	5	3	2	2	1	1	0	4	4	**32**
	来所	3	2	1	0	2	4	0	2	2	1	1	4	**22**
	その他	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	**4**
新規合計		6	9	6	6	7	7	2	3	3	2	5	8	**64**
継続	訪問	2	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	**7**
	電話	0	2	0	1	2	0	2	1	1	1	0	1	**11**
	来所	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	**3**
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	**0**
継続合計		2	3	1	1	2	1	3	2	1	2	2	1	**21**
合計	**訪問**	2	2	2	1	1	1	0	1	0	2	1	0	**13**
	電話	2	7	3	6	5	2	4	2	2	1	4	5	**43**
	来所	3	2	2	0	2	4	1	2	2	1	2	4	**25**
	その他	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	**4**
総合計		**8**	**12**	**7**	**7**	**9**	**8**	**5**	**5**	**4**	**4**	**7**	**9**	**85**

3 <総合>経路と件数

	相談経路	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	訪問	4	7	7	6	5	2	3	6	7	4	5	2	**58**
	電話	2	5	3	5	3	3	2	1	1	0	4	5	**34**
	来所	3	2	1	1	2	5	0	5	3	2	1	5	**30**
	その他	1	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	**5**
新規合計		10	15	11	12	11	11	5	12	11	7	10	12	**127**
継続	訪問	8	13	11	4	5	6	5	9	6	4	6	6	**83**
	電話	1	2	0	1	2	0	2	1	2	2	0	1	**14**
	来所	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	1	1	**6**
	その他	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	**3**
継続合計		9	15	12	5	7	8	9	10	10	6	7	8	**106**
合計	**訪問**	12	20	18	10	10	8	8	15	13	8	11	8	**141**
	電話	3	7	3	6	5	3	4	2	3	2	4	6	**48**
	来所	3	2	2	1	2	5	1	5	5	2	2	6	**36**
	その他	1	1	0	0	1	3	1	0	0	1	0	0	**8**
総合計		**19**	**30**	**23**	**17**	**18**	**19**	**14**	**22**	**21**	**13**	**17**	**20**	**233**

4 要援護者の情報提供をする関係団体への協力依頼業務

◇こども地域包括事業周知と協力、連携のため会議等に参画

・こども地域包括ケアシステム定例会議（計１２回）

・要保護児童対策地域協議会（計２５回）

・子育て支援会議（計６回）
・いくのっ子応援事業実行委員会（計５回）
・生野区学童期こども支援連絡会（役員会５回　連絡会５回）
・不登校・引きこもり支援連絡会（役員会３回　連絡会３回）
・地域こども支援ネットワーク事業連絡会（計６回）
・生野区民生・児童委員協議会　主任児童委員会議（計１回）
・生野区社会福祉協議会見守り相談室ミーティング（計１３回）
・つながる場会議（計１回）
・地域共生ケア会議（計１回）

地域ボランティアによる福祉のまちづくり「ご近“助”パワフルサポート事業」

地域の身近な福祉相談窓口として、各地域に福祉コーディネーターを配置し真に支援を必要とする人と地域におけるボランティアのマッチングを支援するとともに、見守り支援が必要な人を地域の支援の輪に繋げ、地域住民同士が助け合う福祉のまちづくりが自発的に推進されるよう事業実施しました。

1　相談件数等

（1）相談受付：1,759 件（地域住民：1,349 件、関係機関：250 件、その他：160 件）

（2）関係機関連絡数：19,227 件

（3）マッチング等：5,958 件

（4）ボランティア登録者数：225 名（新規：17 名）

≪相談対応事例≫

・独居で淋しさ、不安でしんどくなられているとブランチから情報をいただき訪問した。
　→話しを聞くと落ちつかれ、安心される。

・89 才の女性の方が、1 人の時に倒れたりしたら心配と相談。
　→大阪市緊急事業システム事業のことを説明して申し込みを代理で手続き。

・コロナ禍の中高齢者より外出せず体調が悪いと連絡受ける。
　→各ボランティアに伝えて安否確認を行う。

・田舎に帰省中、自宅植木の水やりをしてほしいとの依頼。
　→調整し、ボランティア２名が１日１回水やりを行いました。

2　見守り活動等

（1）区社協・関係機関・団体等との連携による見守り活動を実施しました。

（2）福祉コーディネーターの個別の対応ケースについて、「まちづくり協議会」の定例会議で報告し情報交換を行いました。

3　会　議　等

（1）定例連絡会：毎月第１水曜日基本に各地域福祉コーディネーターの連絡会を開催し、各地域の情報および相談対応について共有。

（2）定例連絡会後、福祉コーディネーターが「広報・研修会・交流会」の 3 グループに分かれ、各々で企画検討会議を実施。
ボランティアとの交流会では、各地域のボランティア活動に注目した１９地域×１分の動画を撮影し、交流会の場で視聴し、他の地域がどのようなボランティア活動をしているのか、どのようなコーディネートをしているのか、他地域との情報交換を行いました。また、新たな居場所、地域の中でのレクリエーションで活用していくことを目標に「脳トレカジノ」を体験しました。

生活困窮者自立支援事業（くらしの相談窓口）

生野区役所 3 階 31 番窓口に相談窓口を設け、経済的困窮状態にある方を中心に、課題解決に向けた支援を行いました。

また、令和 6 年度は区役所保健福祉課「つながる場」の担当者と連携し、合同研修会を実施。「8050 問題」として、知られるような高齢の親と、働いていない子どもの世帯や、複合的な課題がある世帯の相談を「共依存世帯への支援」と題し、水流添先生の講義を行い、法的根拠が異なる高齢・障害・子ども等の支援者同士が、よりよい連携を生み出すためにはという切り口から、他機関協働を促すグループワークを行い、支援者同士が理解を深めあう機会を設けました。

【令和 6 年度　新規相談受付数】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
30	39	37	35	34	45	37	35	28	35	48	39	442

【相談者の傾向】

・性別は、男性が 49.8%、女性 50.2%　男女比率は僅差となっている（女性の方がわずかに多い。）

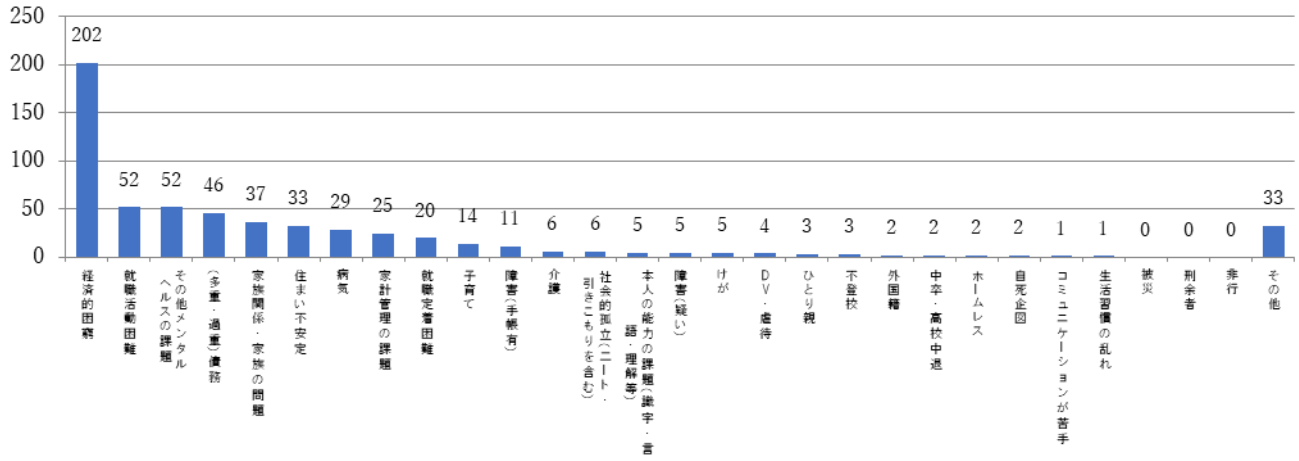
・10 代から 64 歳までの稼働年齢層からの相談が 8 割となっています。

【年代別】

10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60～64 歳	65 歳以上	不明	合計
2 件	57 件	42 件	45 件	53 件	37 件	67 件	2 件	305 件

年齢別にみると、65 歳以上が 67 件となっており、一番多い件数となった。その次に 50 歳代からの相談が多い。ここで注視したいのは 20 代 30 代と働き盛りの方、仕事がなくなるような年齢ではない方からの相談も一定数あるということ。年齢問わず生活に困窮する世帯が多くなっています。

【相談内容】



・経済的困窮が 202 件（7 割強）となっており、一番多い相談内容となっている。

・求職活動困難が２割弱（17%）、その他のメンタルヘルスが２割弱（17%）と同率となっている。

【窓口での食糧支援について】

当窓口に相談に来た時にはすでに手持ち金がなく、食糧もない状態の方については制度につながるまでの間の支援として、食糧支援を行っています。窓口にて、災害用備蓄などをストックしており、必要な方にお渡ししています。

【令和６年度　窓口での食糧支援件数】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
3 件	0 件	3 件	5 件	1 件	6 件	1 件	4 件	3 件	1 件	4 件	2 件	33 件

【社会貢献事業の利用について】

「大阪しあわせネットワーク」のうちの一つ。「生活困窮者レスキュー事業」を利用し、制度につながるまでの間の支援、敬愛的困窮状態の方に 10 万円までの現物給付を行うことによって、自立した生活を営むことができるよう支援する仕組みです。

当窓口では大阪府社会福祉協議会の社会貢献支援員と社会福祉法人に所属する CSW ともに、自宅訪問し、真に必要な現物給付を行っています。

【令和６年度　社会貢献事業相談件数】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
1 件	0 件	0 件	0 件	2 件	1 件	2 件	1 件	1 件	0 件	1 件	0 件	9 件

【法律相談の利用について】

区役所の法律相談とは別に、生活困窮者支援事業の一環として、定例法律相談と随時相談を設けている。生活困窮者支援事業を担当している弁護士２名が交代制が対応。（東ブロックは生野区、東成区、鶴見区の３区）生活困窮者の自立の促進を図るために必要な事業として実施されている。実績数は R5 年度より 20 件ほど増。

【法律相談実績数】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
6 件	3 件	3 件	5 件	5 件	9 件	9 件	5 件	5 件	4 件	8 件	8 件	72 件

※このうち債務整理に係る相談は 64 件となっている。

【会議の開催・参加】

・支援調整会議　24 回開催　（主たる参加者：区役所保健福祉課課長代理、担当係長、会計年度職員、生活支援課就労支援担当係長、精神保健福祉士、つながる場会計年度職員、生野区社会福祉協議会グループ管理者、見守り支援室職員、他、ケースにかかわりのある職員）
・東成区・生野区 CSW 合同連絡会　　年３回（7 月、11 月、３月）
・生野くらしリセット会議・支援会議　　年２回
・つながる場との合同研修　開催
・北・東ブロック会議　　年４回参加
・中・南河内地区ブロック会議　　年１回参加

生活福祉資金貸付事業報告

1　生活福祉資金福祉資金…<含む教育資金>

	電話相談	窓口相談	申込用紙交付	貸付件数	不承認数（含む取下）	償還対応	完済（含む移管）	自立支援連携件数
４月	43	37	11	2	0	10	1	5
５月	40	33	9	7	0	12	2	5
６月	35	27	10	3	0	22	3	3
７月	48	33	14	7	0	15	2	3
８月	47	31	11	4	1	22	2	2
９月	55	37	10	1	1	14	1	0
１０月	66	48	14	0	0	17	11	9
１１月	68	48	22	6	0	20	1	2
１２月	66	45	13	10	0	17	0	2
１月	74	53	13	2	0	15	0	2
２月	75	53	33	10	0	9	0	1
３月	63	44	18	6	0	12	0	0
合計	680	489	178	58	2	185	23	34

（相談件数は延べ人数）

2　通常緊急小口資金…（H28.4月から貸付開始）

	電話相談	窓口相談	申込用紙交付	貸付件数	不承認数（含む取下）	償還対応	完済（含む移管）	自立支援連携件数
４月	14	9	2	1	0	0	0	11
５月	10	5	0	0	0	5	0	6
６月	8	5	0	0	0	2	0	5
７月	23	13	3	1	0	3	1	11
８月	15	9	2	0	0	4	0	9
９月	23	15	5	1	0	2	1	18
１０月	21	13	4	2	1	1	0	18
１１月	13	6	2	0	0	1	0	17
１２月	17	7	2	0	0	0	0	15
１月	9	3	1	0	0	0	0	8
２月	9	8	1	0	0	3	0	6
３月	17	11	3	0	0	2	0	11
合計	179	104	25	5	1	23	2	135

（相談件数は延べ人数）　　83%　←貸出率

3 通常総合支援資金…<含む離職者支援・臨時特例つなぎ資金>

	電話相談	窓口相談	申込用紙交付	貸付件数	不承認数（含む取下）	償還対応	完済（移管・引上げ）	自立支援連携
４月	1	1	0	0	0	4	0	1
５月	4	2	0	0	0	2	0	1
６月	3	1	0	0	0	0	0	1
７月	2	1	0	0	0	0	1	1
８月	3	1	0	0	0	0	1	2
９月	5	3	2	0	0	3	0	5
１０月	3	2	2	0	0	0	0	4
１１月	2	1	1	0	0	0	1	3
１２月	2	1	1	0	0	0	0	3
１月	4	1	0	0	0	0	0	2
２月	1	1	0	0	0	3	0	1
３月	6	3	1	0	0	0	0	3
合計	36	18	7	0	0	12	3	27

4 コロナ感染症　緊急小口資金等　償還猶予・少額返済申請

	電話相談	窓口来所	申請件数			意見書作成	自立支援連携件数
			償還猶予	少額返済			
４月	61	39	4	3		2	16
５月	72	48	3	1		1	16
６月	82	55	4	3		4	16
７月	78	33	5	3		5	22
８月	67	36	4	0		3	13
９月	72	48	20	4		15	24
１０月	89	63	29	11		20	32
１１月	82	68	27	7		15	18
１２月	89	73	17	9		10	10
１月	73	65	5	8		4	10
２月	69	58	4	4		5	4
３月	52	49	6	2		4	4
合計	**886**	**635**	**128**	**55**		**88**	**185**

５　コロナ感染症　緊急小口資金等　フォローアップ支援事業

	文書送付	電話件数	面談件数	償還可能者リスト登載者数	調査意見書作成者数		自立支援連携件数
４月	9	61	39	10	2		16
５月	11	72	48	7	3		16
６月	37	82	55	36	4		16
７月	4	78	33	4	0		22
８月	12	67	36	14	2		13
９月	8	72	48	7	2		24
１０月	12	89	63	8	3		32
１１月	19	82	68	36	0		18
１２月	9	89	73	4	0		10
１月	5	73	65	14	2		10
２月	17	69	58	7	2		4
３月	0	52	49	8	3		4
合計	**143**	**886**	**635**	**155**	**23**		**185**

不動産担保貸付（リバースモゲージ）一般対象(土地評価額１０００万円以上）

	電話相談	窓口相談	貸付申請	貸付承認件　数	不承認数（含む取下）	自立支援連携件数
4月-３月	12	7	0	0	0	1

（相談件数は延べ人数）

・要保護者向け（土地評価額500万円以上）の不動産担保

区保健福祉センター生活支援受付面接が担当(取扱件数は不明)

あんしんさぽーと(日常生活自立支援)事業報告

あんしんさぽーと（日常生活自立支援）事業は、認知症や知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が不十分な方の権利擁護に資することを目的とし、地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービス等利用援助、金銭管理サービス、預かりサービスなどを行いました。

生野区の事業開始当初は契約者が 11 名であったが、令和 7 年 3 月末現在の契約数は、156 名でした。

契約者内訳				
認知症	知的障がい	精神障がい	その他	合計
82 件	28 件	46 件	0 件	156 件

※　事業開始後、累計で　死亡　231 名、
解約（成年後見制度への引継ぎ含む）
83 名、移管　24 名

相談延べ件数			
電話・来所による　相談		訪問による相談	
認知症	1,386 件	認知症	1,671 件
知的障がい	942 件	知的障がい	608 件
精神障がい	2,146 件	精神障がい	1,005 件
その他	10 件	その他	1 件
計	4,484 件	計	3,285 件

介護予防事業報告

介護予防教室事業では、要支援、要介護状態になることを防ぐとともに、できる限り自立した生活を送り、自己実現を達成できるよう、65 歳以上の対象者に対して次の事業を実施しました。

介護予防教室事業「いきいき教室（はーとちゃん教室）」

・介護予防を目的とした内容にて、区内 19 地域の会館等で毎月 1 回いきいき教室・はーとちゃん教室として開催。　※コロナウイルス感染予防のため中止の場合あり。

・地域との連携・協働の推進

実施回数　228 回　のべ参加者　3,492 名

居宅介護支援事業報告

介護サービスの内容を本人、家族等と相談しながら適切にサービスが受けられるよう、平成 12 年度より介護保険法にもとづく居宅介護支援事業を大阪府の指定を受け実施してきました。

要介護 1～5	317 件
要支援 1～2	223 件

地域包括支援センター事業報告

1　地域包括支援ネットワークの構築

（1）地域ケア会議の開催

〔実施状況〕

・個別ケース地域ケア会議	13 回
・事例の振り返りと課題抽出会議	1 回
・自立支援型ケアマネジメント検討会議	主催 15 回　参加 1 回
・見えてきた課題のまとめ	16 回

（2）小圏域会議の開催

〔実施状況〕

・ 林寺地域

開　催： 4 月 17 日、5 月 15 日、6 月 17 日、6 月 19 日、9 月 4 日、9 月 18 日
10 月 16 日、11 月 20 日、12 月 18 日、令和 7 年 2 月 19 日

内　容： 75 歳以上独居高齢者見守り訪問、体力測定、
相談から見える地域の課題と今後の連携について等

出席者：地域役員、包括、認知症施策担当

・ 生野地域

開　催：4 月 15 日，5 月 24 日，7 月 5 日（計 3 回）

内　容：熱中症予防訪問による高齢者実態把握と見守り
終活について

出席者：地域役員、包括、福祉コーディネーター

・ 西生野地域

開　催：5 月 30 日，9 月 26 日，令和 7 年 1 月 30 日（計 3 回）

内　容：総合相談から見えてきた課題の共有等について等

出席者：地域役員、包括、福祉コーディネーター

・ 舎利寺地域

開　催：5 月 2 日，5 月 31 日（計 2 回）

内　容：体力測定会やちーむおれんじについて周知、スマホ講座

出席者：地域役員、福祉コーディネーター、社会福祉協議会
包括、認知症施策推進担当

・ 東桃谷地域

開　催：4 月 16 日，8 月 27 日，10 月 9 日，10 月 28 日（計 4 回）

内　容：総合相談から見えてきた課題の共有。健康教室や体力測定会、
他強化型包括支援センターの情報提供。

出席者：地域役員、民生委員長、包括

・ 勝山地域

開　催：5 月 14 日、8 月 2 日、9 月 5 日、10 月 28 日、11 月 29 日、12 月 10 日
令和 7 年 3 月 3 日、3 月 24 日

内　容：体力測定、認知症予防の講座等の開催。今後の連携について等
出席者：地域役員、社会福祉協議会、オレンジチーム、生活支援コーディネーター包括

（3）生野区訪問介護事業者連絡会の開催

〔実施状況〕
・**開催回数 12 回**（運営委員会 4 回）
・新型コロナウイルス感染拡大の防止を図りながら状況に応じた研修や運営委員会を開催した。
・4 包括協働事業、生野区地域包括支援センターが事務局を担っている。

（4）生野区グループホーム･小規模多機能ホーム連絡会の開催

〔実施状況〕
・**開催回数 8 回**
・2 カ月に 1 回連絡会を開催し研修の企画、情報交換を行った。

（5）生野区内地域包括支援センター連絡会の開催

〔実施状況〕
・**開催回数 12 回**（月 1 回の定期開催）
・区役所高齢担当職員も交え、各包括の取り組み、情報交換、協働事業の検討・実施・進捗報告について会議を行った。

（6）社会貢献事業連絡会(大阪府社協)への参加

〔実施状況〕
・**開催回数 2 回**
・生野区・東成区合同 CSW 連絡会。研修会や情報交換会を行った。

（7）地域密着型運営推進会議への参加

・グループホームあさひ	6 回	・アミライフ林寺	6 回
・よりあい処　菜の花	2 回	・おがわ苑	6 回
・くつろぎデイサービス夢の箱	2 回	・リライフプラス	1 回
・あいおい生野西ぷらす	1 回	・リライフ	1 回
・あいおい生野西	1 回	・リライフアップ	1 回

（8）生野区くらしリセット連絡会議および地域見守りＰＴ会議への参画

〔実施状況〕
・**開催回数 6 回**
・区役所、各地域包括支援センター、障がい者相談支援センターより個別ケースの報告、

検討、情報共有、振り返り等を行った。

（9）高齢者の介護予防と生活支援を考える会議への参画

〔実施状況〕

・開催回数 6 回

・区役所、各地域包括支援センター、障がい者相談支援センター、区社協生活支援コーディネーター。取り組み報告、情報の共有を行った。

（10）東生野夜間中学校(在日外国籍住民)への福祉情報の啓発活動

〔実施状況〕

・開催回数 1 回

・東生野夜間中学校に出向き、主に在日外国籍高齢者に地域包括支援センターの周知や行政サービス等の情報提供を行った。

（11）つながっていくの会議への参画(民間事業者との見守り連携)

〔実施状況〕

・つながっていくの会議（孤立死をなくす民間事業所との連携検討会議）に参画。

2　認知症支援ネットワークの構築

（1）在宅医療ネットワーク支援会議（医療･保健･福祉のネットワーク構築)、認知症高齢者支援ネットワーク会議（認知症高齢者支援ネットワークの構築）の事務局

〔実施状況〕

・会議開催は毎月 1 回。内、事例検討会（2 回)，多職種連携研修（1 回）
認知症講演会（4 回）を開催。

・3 月 8 日　区民向けの認知症予防、在宅医療支援の講演会及びシンポジウム
参加者　300 名
第1部　講演会「この街で暮らす」を叶える支援者からのメッセージ
講師：医師会、歯科医師会、薬剤師会、居宅介護支援事業者連連絡会、訪問看護事業者所連絡会、訪問介護事業者連絡会、おかちやまオレンジチーム
第 2 部　講演会　落語で楽しく学ぶ ACP（人生会議）
講師：行政書士/社会人落語家　生島　清身

（2）関係者会議（認知症初期集中）

〔実施状況〕

・開催回数 2 回

・事務局を担い、市、市社協、区、オレンジチーム、区内包括で認知症初期集中支援チームの関係者会議を開催し、事業の報告を行った。（計 2 回）

（３）組織代表者級会議開催

〔実施状況〕

・開催回数 2 回

・事務局を担い 10 月と 2 月に組織代表者級会議を開催し取り組み等の報告を行った。

（４）実務者レベルの会議（ワーキングチーム会議）の開催

〔実施状況〕

・開催回数 11 回

・毎月 1 回、認知症ネットワーク会議の実働部隊として研修や情報交換等

いくみんお守りキーホルダー

申込者数
3, 406 名

（５）いくみんお守りキーホルダーの登録・配付

〔実施状況〕

・新規に申込みのあった人に配付

3　総合相談支援業務・権利擁護業務

（１）電話、来所、訪問による相談対応

〔実施状況〕

電　話	5, 972 件	来　所	1, 286 件
訪　問	1, 841 件	その他	48 件

相談件数合計　9, 147 件

（２）総合相談･権利擁護相談の振り返り会議の開催

〔実施状況〕

・計 12 回開催。
毎月 1 回の課内会議にて相談支援についての振り返りを実施。

（３）総合相談窓口（ブランチ）連絡会および行事の開催

〔実施状況〕

・計 13 回開催。

スキルアップのための研修会、事例検討会等

（4）高齢者虐待防止ネットワークの構築

〔実施状況〕
・8 月 21 日　区内居宅介護支援事業者、訪問介護等介護保険事業者を対象に、高齢者虐待防止と権利擁護研修会を開催。

（5）在日外国籍高齢者の相談対応の充実

〔実施状況〕
・毎月 4～5 件程度の在日外国籍高齢者の相談を受けている。

（6）介護家族の会（楽護会）の運営支援

〔実施状況〕
・計 12 回開催。（月 1 回の定例開催　）
・奇数月第 2 火曜日、偶数月第 3 木曜日に定例で開催。
・事務局として、会の自主的な運営の支援。
・勉強会、参加者同士の交流、介護負担の軽減、情報提供などをおこなっており毎回 10 名程度が参加。

（7）家族介護支援教室の開催

〔実施状況〕
・計 2 回開催
・生野区社会福祉協議会会議室で実施。（内ブランチとの共催 1 回）
・YouTube 配信での教室は継続開催した。

（8）高齢者向け住宅事業者連絡会への参画

〔実施状況〕
・毎月 1 回の運営委員会にオブザーバーとして参加

（9）認知症予防連続講座（おかちやま脳トレ教室）の開催

〔実施状況〕
・計 10 回開催
・スマホ講座、姿勢と運動、体力測定、栄養等について講習
運動・栄養・認知症予防の冊子を配布

4　包括的継続的マネジメント

（1）ケアマネジャーへの個別支援

〔実施状況〕
・合計　1,485 件
・支援方針の助言、困難事例への対応、地域ケア会議の開催。

（2）生野区居宅介護支援事業者連絡会の開催

〔実施状況〕
- 情報提供及び研修会などを実施（計 10 回）
- 生野区内地域包括と連絡会運営委員により研修の企画など、事業の運営をおこなっている。生野区地域包括支援センターが事務局を担う

（研修内容）
医療との連携、法令遵守、介護保険外サービス、人権、生活保護についてなど

（3）生野区主任介護支援専門員連絡会の開催

〔実施状況〕
スーパーバイズの力量向上を目的として、2 カ月に 1 回、コーチングや気づきの事例検討会等の研修会を開催（計 10 回）

5　介護予防ケアマネジメント業務

（1）介護予防支援業務（要支援 1・2 認定者）

〔実施状況〕
- **担当者数　6,276 件（計画作成委託率　約 99%）**
- ケアプラン作成、一部委託先へのプラン確認・指導・助言を実施

認知症初期集中支援推進事業報告

「認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けることができる社会」を実現するため、適切な支援につながっていない認知症初期の方を早期発見・早期診断・早期支援に結び付けました。また、日常生活圏域において構築してきた認知症の方を支援するネットワークを活用し、早期発見・早期診断・早期支援機能が自律的に機能し、認知症の方を支援する地域の体制を構築しました。

≪電話、来所、訪問による相談対応≫

〔実施状況〕
電　話　675 件　　来　所　91 件　　訪　問　287 件　　メール 8 件
相談件数　合計 1,061 件

≪訪問支援対象者数≫　75 件

≪月別訪問のべ件数≫

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計

300	114	114	112	87	131	210	188	124	239	145	113	1877

≪年齢・性別別内訳≫

	64 以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90 以上	不明	合　計
男性	2	4	3	7	12	3	0	0	31
女性	0	1	0	9	21	10	1	1	43
合計	2	5	3	16	33	13	1	1	75

≪世帯類型別内訳≫

独居	夫婦	きょうだいと同居	未婚の子と同居	子世帯と同居	配偶者と子と同居	その他親族と同居	その他	合計
38	21	3	6	3	2	0	2	75

≪相談・紹介経路別内訳≫

本人	2	医療機関（開業医）	2
家族（同居）	11	医療機関（病院）	1
家族（別居）	22	薬局	1
家主・管理人	1	区役所（ｹｰｽﾜｰｶｰ）	6
不動産会社	0	警察	1
地域包括支援センター	12	銀行	3
見守り相談室（区社協）	1	郵便局	2
近隣住民	0	ブランチ	2
町会（町内会長）	2	オレンジチーム	0
地域支援担当（区社協）	1	ボランティア	0
その他	5	合計	75

≪介入前≫

未申請	申請中	区変中	自立	支援 1	支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5
41	15	1	0	6	3	8	0	1	0	0

≪介入後≫

未申請	申請中	区変中	自立	支援 1	支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5
16	2	1	0	12	2	21	4	1	2	1

≪認知症の診断状況≫

鑑別診断	無し（支援中、死亡も含む）	計
39	36	75

生活支援体制整備事業報告

1　ニーズと地域資源の把握

（1）地域ケア会議、小圏域会議等への出席、地域へのヒアリング

地域ケア会議等に積極的に出席し、区内高齢者の生活課題を把握しました。地域の会議の参加やヒアリングを通して、地域課題を分析し、取り組みにつなげています。

（2）つどいの場・活動の調査

高齢者の社会参加を促進し、生きがいの創出や介護予防につながるよう、区内の高齢者が参加できるつどいの場・活動情報を集約しました。各地域活動、老人センター、老人クラブ、包括、生涯学習、区内施設、NPO、住民団体、ボランティアグループなどの多様な主体への聞き取りを行いました。

（3）高齢者の生活に関わる地域資源アセスメント

高齢者の生活に関する地域資源を把握し、２層協議体にて地域住民と地域アセスメントを行いました。令和６年度は「移動支援」に焦点を当て、区内全地域の会館で移動支援に関する聞き取り調査を実施しました。生野区内は交通が整備されている地域とそうでない地域の差が大きく、高齢者が外出時に不安を感じやすいポイントが多く点在していることがわかりました。２層協議体で上がった意見を整理し、課題解決をめざした取組みを関係機関と進めてまいります。

（4）その他

令和６年度では「生活支援」をテーマに、急なトラブル時に頼れる電気屋や水道屋の情報、店主との会話を楽しみながら旬な食材が手に入る商店の情報、美容室と理容室のほかに自宅でも対応いただける訪問理美容の情報を区内 19 地域でとりまとめ、マップ化しました。

2　協議体の開催

高齢者の介護予防と生活支援を考える会議を実施

（1）第１層（区レベル）協議体の開催

令和６年５月、７月、９月、11 月、令和７年１月、３月　計：６回開催

内容：生活支援体制整備事業の取り組み計画と報告、介護予防ポイント事業、高齢者のはたらく場、移動支援について、カメラボランティアやおもちゃづくりボランティアについて、二層協議体や各包括圏域ごとに見えてきた課題の共有、各地域の取り組み状況　等

（2）第２層（日常生活圏域レベル）協議体の開催

各包括圏域（生野区包括、東生野包括、鶴橋包括、巽包括）ごとに計６回開催。

内容：高齢者の移動支援に関する課題の整理・解決に向けた意見交換

全地域で実施した移動支援についてのインタビュー動画を視聴、現状の課題や意見を共有し、課題解決に向けた意見交換を行いました。

3　地域資源・サービスの開発

ニーズに応じた介護予防・生活支援サービス（居場所、支え合い活動等）の立ち上げ・継続・拡充支援、担い手養成講座、活動の場の発掘を行いました。

（1）男性のカメラボランティア養成講座

（令和6年7月～9月　全6回、参加者12名）

男性の生きがいや居場所づくりを促進することをめざし、ボランティア養成講座を開催。写真や動画の撮り方について学び、地域活動の記録や広報を通して、地域で活躍できるような担い手を養成しました。講座の内容としては、写真撮影時の基本的な知識や技法を学ぶことや、講座で得た知識を生かして地域で実践しました。

（2）乳幼児のためのおもちゃづくりボランティア養成講座

（令和6年11月～12月　全4回、参加者5名）

自分の得意なことを活かしておもちゃをつくり、完成した作品を地域の子育てサロンなどへ提供することで、高齢者の生きがいを創出、世代間交流のきっかけづくりにつなげる目的で開催しました。

（3）カメラボランティア「晴れ姿写し隊」の立上げ支援

男性のカメラボランティア養成講座より、地域の活動や行事等の撮影に取り組む自主グループの立上げ支援をおこないました。話し合いを重ね、活動場所の調整や、自主活動していけるような後方支援、ボランティア活動の場の発掘やコーディネートなどを行いました。現在は、ボランティア登録に至り、地域の要望に応じての活動や自主的な活動を通じて、地域で活躍してくださっています。

（4）おもちゃづくりボランティア「チューリップ」の立上げ支援

「乳幼児のためのおもちゃづくりボランティア」の修了生を対象に、身近にあるもので簡単に作れるおもちゃづくりに取り組む自主グループの立上げ支援を行いました。話し合いを重ね、活動場所の調整や、自主活動していけるような後方支援、ボランティア活動の場の発掘やコーディネートなどを行いました。現在は、ボランティア登録に至り、月に1回程度おもちゃづくりに取り組まれています。作成したおもちゃは、地域の子育てサロンや施設連絡会を通して保育園等に寄付する予定です。

（5）栽培ボランティアグループの継続支援

活動を継続していけるよう、相談に応じた後方支援を行いました。栽培ボランティア養成講座受講生とボランティアグループの交流会を開催し、活動につながるようマッチングを行いました。また、地域でのボランティア活動の調整を行い、活躍の場を広げることができました。

（6）スマホ講座・相談会の立上げ支援

区内のスマホ相談会・講座情報を区全体としてまとめ、未開催の地域などでもニーズに応じて開催していけるよう、働きかけを行いました。新たに複数の地域でスマホ相談会の開催に至りました。また、スマホボランティアグループの活躍の場が広がるよう地域とコーディネートを行いました。

（7）各地域におけるつどいの場の立上げ支援

地域のニーズに応じた居場所やつどいの場の立上げ・継続支援を行い、複数の地域で新しい居場所が立ち上がりました。サロン、スマホ相談会、男性の居場所（健康麻雀や将棋等）、脳トレカジノ、

スリーアイズ、ノルディックウォーキング等

（8）買い物支援の取り組み

令和５年度の協議体から見えてきた「買い物」の課題に対して、区全体としてアセスメントし、地域に共有しました。その後、地域向けの移動販売説明会を開催し、小路地域では「とくし丸」による移動販売が開始しました。また、東中川地域でも移動販売を開始できるよう地域住民や関係機関と、協議をすすめています。

（9）移動支援の取組み

令和５年度に福祉こうつう会議が廃止され、ケアマネジャーやヘルパーから移動支援のニーズはありますが、住民からのニーズが見えにくくなりました。そのため、全地域の会館や集会所で実施している活動の参加者を対象に、「移動や外出に関する困りごと」をテーマに聞き取りをおこないました。その結果、道が狭い、大きい道路を渡るまで時間がかかり怖い、交通マナーが悪い方がいると外出に不安を感じる等、環境面に関する困りごとが多くあがりました。その一方で、誰かと一緒に好きな場所へ行くことのできる仕組みを求める声も多数聞かれました。交通上の課題を解決することは極めて難しいですが、聞き取りの結果をもとに、地域の住民同士が支え合うきっかけづくりへつなげるよう努めます。

（10）多文化共生の取組み

多文化共生と支え合いの地域づくりを推進するため、外国籍住民と地域住民の顔の見える関係作りに取り組みました。日本語学校と連携し、地域での交流会等の開催に向けて働きかけを行いました。

（11）認知症になっても暮らし続けられる地域づくり

認知症強化型生野区地域包括支援センターと連携し、ちーむオレンジの立上げ支援等を行いました。

（12）介護予防ポイント事業と連携した取組み（活動者の発掘、担い手の養成等）

一層協議体にて、介護予防ポイント事業の現状と課題を共有し、活動者の不足という課題に対して、積極的に後方支援に取り組んできました。広報誌への掲載や講座、地域等で周知を行い、個別研修の開催に向けた調整等を行いました。新たに 14 名が登録に至り、活動につながっています。

4　サービス実施情報の提供・周知

（1）生活支援コーディネーターが調べた情報誌「いくのでいこ（憩）う」の発行（3 回発行）

号	内容
第 14 号	・生活支援コーディネーター紹介 ・いくのでまちの電気屋さん、水道屋さんマップ ・スマホ教室・相談会の紹介 ・地域のおもしろ発見
第 15 号	・カメラボランティア「晴れ姿写し隊」の紹介 ・いくのでまちの肉屋さん、魚屋さん、八百屋さんマップ ・イーストあきない広場の紹介、ボランティア募集情報

	・地域のおもしろ発見
第 16 号	・手芸ボランティア「チューリップ」の紹介 ・いくのでまちの理容室、美容室、訪問理美容マップ ・移動支援第一弾「生野で使える交通機関」 ・地域のおもしろ発見

周　　知　先：各地域会館・老人憩いの家、区内地域包括支援センター、ブランチ、老人福祉センター、くらしの相談窓口、生野区役所、区内施設（区民センター、スポーツセンター、図書館、プール）、一層協議体、生野区居宅介護支援事業者連絡会、生野区訪問介護事業者連絡会、区在宅・認知症高齢者支援ネットワーク会議、連合振興町会長会議、民生委員協議会、福祉コーディネーター連絡会、老人クラブ、取材先、地域ケア会議や小圏域会議、つどいの場等での配布等

（2）各会館の行事一覧チラシの発行と周知

各会館・老人憩の家で開催されている行事（つどいの場）を地域ごとにとりまとめ、チラシを作成。各地域の福祉コーディネーターが近隣のスーパーや郵便局、喫茶店などの拠点に働きかけて配架していけるよう、後方支援を行いました。

5　ニーズと地域資源のマッチング

ニーズや相談に対して、地域の様々な主体による活動情報を紹介し、個別にマッチングを行いました。

生野区老人福祉センター（いくみんの郷あじさいセンター）事業報告

令和６年度　生野区老人福祉センター事業報告（月別）

月	老人福祉センター				生野区老人クラブ連合会	
	行　事　等	人数	健康増進関係	人数	行　事　等	人数
4月	世話人会	28	健康セミナー【前期】（全５回）	47	区老連定例役員会	6
	栽培ボランティア講習①②	6	①「流行り歌ビクス」		区老連定例委員会	13
	スマホよろず相談	4	いきいき百歳体操	236	区老連女性部長会	8
	交通安全講習（５回）	54	ロビーラジオ体操	300		
5月	世話人会	29	健康セミナー【前期】（全５回）	47	区老連定例役員会	5
	空き缶ボランティア	2	②「高齢者の呼吸器疾患治療と予防」		区老連定例委員会	8
	交通安全講習	23			区老連女性部長会	9
	お楽しみ会５月「親族・相続セミナー」	15	いきいき健康体操	198	区老連広報会	4
			ロビーラジオ体操	233	女性部社会見学（東洋陶器美術館）	21
	スマホよろず相談	7				
	世話人会	30	健康セミナー【前期】（全５回）	45	区老連定例役員会	5

6月	輪投げ練習会	24	③「口腔ケア」		区老連定例委員会	12
	輪投げ大会	34	いきいき百歳体操	216	区老連女性部長会	9
	栽培ボランティア講習③④	6	お楽しみ会６月	16		
	交通安全講習（２回）	34	「スカットボール」			
	絵手紙講習（全４回）①②	25	ロビーラジオ体操	321		
	スマホよろず相談	2				
7月	世話人会	30	健康セミナー【前期】（全５回）	51	区老連定例役員会	6
	工作ボランティア講習（全２回）	18	④「逆流性食道炎の治療と予		区老連定例委員会	11
	①「つまみのお花と三角ユニット		防について」		区老連女性部長会	7
	おりがみ」		いきいき百歳体操	217	ものづくり体験	78
	栽培ボランティア講習⑤	2	健康ダンス　シーズン１	57	（奈良　平宋）	
	絵手紙講習（全４回）③④	27	（全５回）①～③		女性部料理講習会	24
	演芸会	103	ロビーラジオ体操	282	（大阪ガスクッキング	
	交通安全講習（２回）	23			スクール淀屋橋）	
	赤ちゃんロボットコミュニティー　：　回想の集い	7				
	スマホよろず相談	2				
	施設運営委員会	10				
	生きがいと健康づくり総合推進会議	10				
8月	世話人会	26	いきいき百歳体操	162	区老連定例役員会	6
	盆踊り練習	17	健康ダンス　シーズン１	28	区老連定例委員会	9
	小夏まつり	116	（全５回）④⑤		区老連女性部長会	8
	交通安全講習	12	ロビーラジオ体操	175	単位会長・女性部長合同	26
	工作ボランティア講習（全２回）	14			研修会	
	②「つまみのお花と三角ユニット					
	おりがみ」					
	スマホよろず相談	4				
	文化祭実行委員会	26				
9月	世話人会	30	健康セミナー【前期】（全５回）	34	区老連定例役員会	5
	文化祭実行委員会	30	⑤「QOL を守るための眼科		区老連定例委員会	10
	交通安全講習（４回）	40	診療と予防」		大老連意見交換会	13
	栽培ボランティア講習⑥⑦⑧	12	いきいき百歳体操	160	区老連女性部長会	6
			いきいき百歳体操「指導」	31	区老連広報部会	3
			（全４回）①②		いくのゆうゆうクラブ大会	223
			結核検診＆健康教室	7	（生野区民センター）	
			お楽しみ会９月	16	社会奉仕の日	348
			「体力測定してみませんか」		ねたきり高齢者友愛訪問	3
			ロビーラジオ体操	244		
	世話人会	28	健康セミナー【後期】（全５回）	35	区老連定例役員会	4

10月	文化祭実行委員会	28	①「オーラルフレイル」		区老連定例委員会	7
	お楽しみ会１０月「ものづくり」～かごづくり～	13	いきいき百歳体操	238	区老連女性部長会	8
			健康ダンス TV（全５回）①②	28	区老連保健体育部長会	8
	自衛消防訓練	27	ロビーラジオ体操	266	女性部長押絵準備	13
	絵手紙講習（全４回）①②	30			区老連保健体育部会	3
	栽培ボランティア講習⑨	2				
	東ブロック卓球大会実行委員会	5				
11月	世話人会	27	健康セミナー【後期】（全５回）	33	区老連定例役員会	5
	交通安全講習（２回）	33	②「薬のこと」		区老連定例委員会	8
	スマホよろず相談	3	健康ダンス TV（全５回）③④	29	区老連女性部長会	9
	お楽しみ会１１月「金融被害未然防止」	16	いきいき百歳体操	145	第２４ 回文化祭（IIK 共催事業）演芸会・作品展示・女性部ぜんざい	658
			ロビーラジオ体操	102		
	第２４回文化祭（IIK 共催事業）（設営・準備・開催・片付）	658				
					グラウンド・ゴルフ大会	59
	スリーアイズ講習会	10			スリーアイズ講習会	10
	東ブロック卓球大会実行委員会	11			８８歳長寿お祝い	61
12月	世話人会	27	健康セミナー【後期】（全５回）	34	区老連定例役員会	6
	シニアスクール（全５回）①「自然工作　干支　巳」②「田辺三菱製薬史料館見学」（館外）	32	③「おしっこの科学」		区老連定例委員会	12
			いきいき百歳体操	171	区老連女性部長会	9
			健康ダンス TV（全５回）⑤	12	女性部スリーアイズ大会（生野区民センター）	40
	栽培ボランティア講習⑩	2	ロビーラジオ体操	223		
	交通安全講習	8				
	クリスマス会（生野保育所）	31				
	スマホよろず相談	4				
	大人のぬり絵（参加）	12				
	年末大掃除	40				
1月	世話人会	26	健康セミナー【後期】（全５回）	33	区老連定例役員会	5
	シニアスクール（全５回）③「音楽健康体操」④「体には３６５のツボがある」⑤「お茶セミナー」	44	④「高齢者のめまいの原因は？治療と予防」		区老連定例委員会	10
					補助金説明会	19
			健康ダンス シーズン２（全５回）①②	35	区老連女性部長会	9
					区老連スリーアイズ大会（生野区民センター）	59
	交通安全講習（２回）	16	いきいき百歳体操	141		
	栽培ボランティア講習⑪	2	いきいき百歳体操「指導」（全４回）③④	32		
	スマホセミナー①「楽しく学べるスマホ体験」②「スマホデビューからもう一歩」	31	ロビーラジオ体操	144		
	スマホよろず相談	2				
	大人のぬり絵（応募）	8				
	世話人会	25	健康セミナー【後期】（全５回）	28	区老連定例役員会	5

2月	お楽しみ会２月(全２回)　編物講習	21	⑤「地域包括支援の役割」		区老連定例委員会	12
	交通安全講習（２回）	26	健康ダンス シーズン２	57	音楽の集い（IIK 共催事業）	237
	普通救命講習（AED 講習）	14	（全５回）③④⑤		（生野区民センター）	
	音楽の集い（IIK 共催事業）	237	いきいき百歳体操	172	区老連臨時役員会	4
	（生野区民センター）		東ブロック老人福祉センター	86		
	長寿お祝い会	122	交流卓球大会（IIK）			
	世代間交流　生野保育所	21	（生野スポーツセンター）			
	大阪公立大学看護学科学生地域	10	区民スリーアイズ大会（IIK）	159		
	看護学実習（２グループ各２日）		（生野スポーツセンター）			
	東ブロック卓球大会実行委員会	4	元気ちょきん体操	13		
	栽培ボランティア講習⑫	3	ロビーラジオ体操	166		
	スマホよろず相談	5				
3月	世話人会	26	いきいき百歳体操	162	区老連定例役員会	4
	消防訓練（大阪消防振興協会指導）	27	畳 DE スリーアイズ（練習）	14	区老連定例委員会	11
	いくのコリア文化体験（全２回）	18	畳 DE スリーアイズ大会	29	区老連女性部長会	9
	「ノリゲ講習」		お楽しみ会３月	15	区老連臨時役員会	5
	スマホよろず相談	3	「e スポーツ体験」		区老連広報部会	3
	交通安全講習	12	ロビーラジオ体験	190	春季遊歩会	114
	認知症マフ飾り作成	2			（滋賀県五個荘）	
	バスで行くものづくり体験(IIK)	69				
	信楽焼絵付け（滋賀県信楽）					

大阪府共同募金会生野地区募金会

7 月	・区地域振興会　連合振興町会長会議 令和５年度共同募金運動 及び 目標額（大阪府・生野区・連合別）について説明 ・共同募金運動にともなう募金資材の配付
10 月	・街頭募金活動（区民祭りにて周知活動）

3月	・区地域振興会　連合振興町会長会議 令和5年度共同募金運動実績報告 【実　績　額】　7,573,603円 ※　目標額8,881,000円に対する達成率　85.27% （内訳） 戸別募金　6,243,270円 街頭募金　163,421円 バッチ　661,500円 学校募金　203,944円 職域募金　0円 法人　98,000円 その他　203,468円

日本赤十字社大阪府支部生野地区

5月～7月	・令和6年度赤十字運動 目標額　9,293,000円 実績額　14,654,283円 ※内各連合の実績額：9,149,260円